

春 告 草

第 110 号 平成 30 年 6 月 20 日 進路指導部発行

文系？理系？どっちを選ぶ

前号で永田和宏京大名誉教授の著書の一部を引用して、永田氏が大学時代から企業の研究員を経て大学へ戻って生物研究を始めるまでのお話を紹介しました。一方、永田氏は和歌の世界でも知られている人で、多くの秀作を残しています。

きみに逢う 以前のぼくに遭いたくて 海へのバスに 揺られていたり

永田氏の若い頃の作品ですが、「きみ」とは和歌を始めて出会った恋人のことで、のちに妻となった河野裕子氏（歌人 2010年没）です。「以前のぼくに遭いたくて」の「遭う」に大学時代の落ちこぼれている頃の心情が出ているのかもしれません。

生物学者であり、歌人でもあった永田氏に「文系なの？理系なの？」と聞いても明確な答えは返ってこないかもしれませんが、これから大学受験を迎える皆さんにとっての「文理選択」はとても重要です。

昨年度3月に実施したスタディサポートの調査結果から、各学年の進路希望(%)を右表にまとめました。多くの人は4年制大学進学を目指していますが、大学進学を目指す場合、そのとき考えなければいけないのが、文系・理系の選択です。本校では5年2学期に6年次の選択科目登録を行うので、早いうちから文理選択、学部選択を視野に入れた進路研究を進めていかなければいけません。

今回は「文理選択」について書いてみたいと思います。4年生、5年生はもちろんですが、6年生にも読んでもらいたい内容です。

進路希望

	4年生	5年生	6年生
4年制大（国公立）	47.5	54.1	60.9
4年制大（私立）	9.1	12.9	35.8
4年制大（国公立・私立未定）	23.4	19.4	1.9
短期大学	0.6	0.7	0
専門学校	1.3	0.7	0
海外進学	0.6	1.4	0
その他未定	17.5	10.8	1.4

平成30年度スタディサポート

文理選択のポイントは何か？

興味関心のある分野や得意科目で進路を選ぶ人が多いと思いますが、いろんなことに興味があるとか、特に苦手な科目がない場合などは、かえって進路選択に悩むものです。文理別に選択を決めた理由について大手予備校が行った調査があるので、これを見ていきましょう。

○文系選択者が文系を選んだ理由

右図は文系を選んだ理由をグラフ化したものです。「学問や仕事に興味があつて…」という理由が最多ですが、「数学が苦手」という理由をあげた人は「文系科目が得意」より多くなっています。自由記述も「数学」をあげたものが目立ちます。

▶中学時代から社会が好きでした。理科や数学にも面白さがあることはわかっていましたが、社会を勉強している時の興奮は理科以上でした。特に日本史は小学生のころから好きで、中学時代には高校の内容をやや先取りして勉強していました。こうした理由から積極的に文系を選択しました。

また消極的な理由として、数学Ⅲの難しさがありました。当然、数学Ⅲにも魅力があることは理解していますが、受験までの残り少ない時間の中で抽象度の高い数学Ⅲの内容を完全に理解して問題を解くために使いこなすのは厳しいと判断しました。

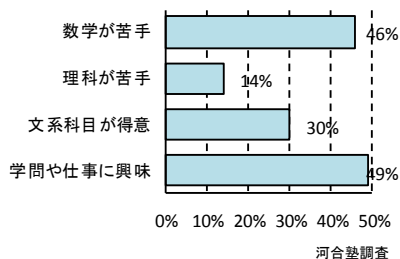
（東京大）

▶具体的な将来の夢が決まっていなくて、文系学部へ行っただ方が職業の選択肢が増えると考えたため。（早稲田大）

▶経済に関心が高く地理が好きだったこともあり、迷わず文系を選択した。（京都大）

▶将来、歴史の研究をしたいと思っており、日本史の研究者になりたいと考えていました。（同志社大）

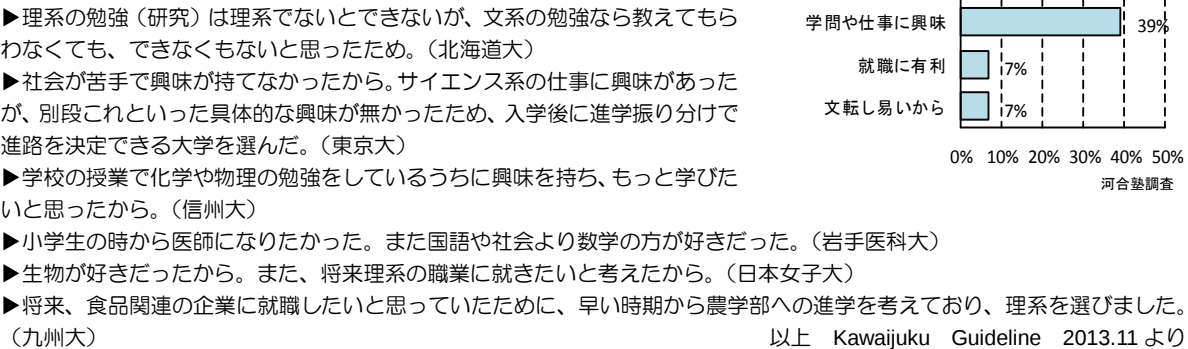
文系を選んだ理由 (n=98)



- ▶数学があまり得意でなかったうえに、理科がとても苦手で、物理や化学の授業に全然ついていけなくなっていたので、理系に進むとかなり厳しいと考えました。そして、私は暗記するのが得意だったので、世界史や日本史などのようにコツコツ細かいことを暗記することの多い文系のほうが理系よりも自分には向いていると思いました。また、私は英語がとても得意で好きだったので、大学でも語学をたくさん学び、どんどん伸ばしていきたいと考え、文系に進むことにしました。(東京外国語大)
- ▶物理、化学が苦手で、逆に社会が得意だったから。(一橋大)
- ▶理系教科がものすごく苦手だったということもあるが、将来の夢が文系の仕事につきたい、というものだったことが大きい。(信州大)
- ▶数学Ⅲ・数学Ⅱをやる自信が持てず、国語が好きだったから。(筑波大)

○理系選択者が理系を選んだ理由

「学問や仕事に興味」をあげた人は文系同様トップですが、2番目は「理科が好き」となっています。「文系が苦手」をあげた人は「数学が好き」と同ランクの3位ですが、文系選択者の「数学が苦手」程顕著ではありません。自由記述欄の記載事項を見ても、興味・関心や理数科目が得意であることをあげた内容が目立ちます。



以上 Kawaijuku Guideline 2013.11 より

文理選択の5つの視点

視点1:「もっと勉強したい」と思える科目から考える

苦手科目を避けての文理選択は、後々の後悔につながるケースもある。「数学が苦手だから文系」という人は多いが注意が必要だ。

視点2: 興味・関心から考える

教科の好き嫌いで文理を選択すると進路の選択肢が狭まるので、自分の興味・関心に基づいて妥協のないように選びたい。

視点3: 適性から考える

視点4: 将来就きたい職業から考える

視点5: 将来学びたい学問から考える

いずれの視点もその根源は興味・関心ということになり、その意味で文理選択のポイントは「何を学んでいる時にワクワクするか」ということになるでしょう。右表は、興味のある学部系統を学年別にまとめたものです。学部系統未定の割合が学年進行とともに少なくなっていくのが例年の動向です。学校の授業はもちろんのこと、いろいろなところに進路選択のきっかけがあるものです。オープンキャンパスの申し込みが間もなく始まりますが、足を運んで模擬授業を体験することも、そのきっかけを見つける絶好のチャンスでしょう。

興味のある学部系統

学 部 系 統	4年生	5年生	6年生
理・工・情報系	39	30	34
医・歯・薬系	7	11	7
農・水産・獣医畜産系	6	9	4
文・語学系	6	14	25
教育系	10	6	8
法・経済・商・社会系	20	23	49
体育・芸術系	7	3	6
医療看護・福祉系	8	4	3
人間・国際・総合などの学際系	8	7	10
家政・生活科学系	0	2	5
進学希望だが内容は未定	39	25	0
就職	0	0	0
その他	4	5	0
未記入	1	0	0

平成30年度スタディサポート

5年生対象に「文理選択講演会」を実施

下記の要領で「文理選択講演会」を実施します。大学入試についての一般的な説明についても併せて行います。

日 時 平成30年6月27日(水) 14:20~15:10

内 容 大学における文系・理系選択 及び 大学入試制度について

講 師 駿台予備学校

5月から7月にかけては、いろいろな大学で大学説明会、入試説明会が開かれます。春告草 108 号では、東京農工大学の説明会をレポートしましたが、今回は立教大学で行われた大学説明会の内容を紹介します。

1 学部・学科・キャンパスについて

立教と聞いてイメージするのはレンガの校舎。そのレンガ校舎が建つのが池袋キャンパス。ここには、文、異文化コミュニケーション、経済、経営、理、社会、法の各学部が設置されている。観光、コミュニティ福祉、現代心理の各学部は埼玉にある新座キャンパスで、池袋からは西武池袋線、東武東上線を利用する。

2 立教大学における教育 RIKKYO Learning Style

「キャリアの立教」が説明会の中で繰り返し使われていた。キャリアと言えば就職を思い浮かべるが、20人のキャリアカウンセラーを揃えた就職支援体制は充実している。大学全体で54%を占める女子学生の総合職への就職率は90%以上、有名企業400社への実質就職率は難関国立大と肩を並べる実績をあげている。10学

部を設置する総合大学だが、最も人数の多い法学部法学科でも定員は360名で、少人数の利点を活かしているようだ。さらにキャリア教育の目的を就職支援だけに限定せず、10年、20年後にも陳腐化しない人間力を育むことに置いている。

また、「頂点だけがリーダーではない」と新しいリーダーシップを育むキャリア育成を目指している点にも共感もてた。ともすれば、権限やカリスマ性に目が行きがちのリーダーシップであるが、一人ひとりが自らの専門性を発揮しながら、仲間の力を引き出す力を新しいリーダーシップとしている。リーダーシップ入門科目として、グローバル・リーダーシップ・プログラムを2013年度より実施している。

※経営学部で2006年度より実施した経営学部ビジネス・リーダーシップ・プログラムを全学に発展させて実施している。

■GLP Global Leadership Program

1年次から2年次前半にかけて希望者が履修するオプションプログラム。毎年、定員の2倍超の応募があるという。履修が認められると、学部枠を超えて編成されたメンバーがゼミ形式で、企業から提示された課題に取り組む。このプログラムの受講後は、スチューデントアシスタントとして後輩の支援にあたることができる。

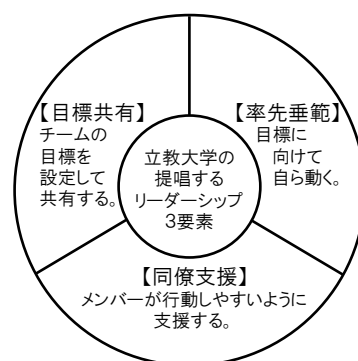
3 入試について

○2018年度入試 学部系統別では「文高理低」傾向が一段と進み、経済・経営系統、社会・国際系統の人気は継続している。大学全体の志願者数は前年比 114.6%で立教史上2番目の志願者を集め7万人を突破した。試験方式別では、センター利用入試志願者が前年比 133.0%と人数的には最大の増加数を記録した。英語外部試験利用制度が新規導入されたが、英語スコアを1点単位で換算、センター試験得点と換算得点の高い方を合否判定に採用することが、高得点スコアの受験生から歓迎された影響が大きいとみている。また、全学部日程グローバル方式（英語外部試験利用入試）も認知度UPと共に志願者は増え、増加率では全学トップの前年度比 191.5%を記録した。

	2018年度	前年度比 (2018/2017)	(参考) 2017年度	(参考) 2016年度
一般(個別)	33,617名	+652名 102.0%	32,965名	32,451名
一般(全学)	10,514名	+1,627名 118.3%	8,887名	7,274名
〈3教科方式〉	〈7,839名〉	〈+349名〉	〈7,490名〉	〈6,900名〉
〈グローバル方式〉	〈2,675名〉	〈+1,278名〉	〈1,397名〉	〈374名〉
センター利用	27,662名	+6,859名 133.0%	20,803名	20,968名
〈英語外部試験利用〉	〈4,902名〉	—	—	—
志願者総数	71,793名	+9,138名 114.6%	62,655名	60,693名

○2019年度入試 来年度の入試に関しては、右上図に示した通り、入試制度は一般入試が全学部日程、個別学部日程、センター利用入試の3方式、特別入試はアスリート選抜入試、自由選抜方式など6方式で変更はない。以下、方式別に変更点をみていこう。

	400社への実質就職率	卒業生数
立教大学	27.6%	4,841人
東京大学	28.2%	7,995人
九州大学	27.0%	5,190人
東北大学	24.7%	4,906人
北海道大学	23.8%	4,709人



■一般入試 全学部日程・グローバル方式に変更がある。

変更点 文、経済、理、社会、法、観光、コミ福各学部の出願資格に英語の各技能基準（4技能最低スコア設定）を追加した。特に高いスコアを求めているわけではないとの説明だが、念のため注意しておこう。（右下の表参照）

■大学入試センター試験利用入試 新方式を導入

変更点 文-独文を除き、4教科型を廃止。これまでの「教科型」を「科目型」に改め、「6科目型」を導入する。制度上は4教科型が6科目型に切り替わったことになる。3科目型は残すが、大学の狙いは国立大学志望者の増加にあることは、説明するまでもない。地方出身者比率の向上にも狙いがあるという。多様な学生を受け入れたいというのは、東大の推薦入試をはじめ、多くの大学に共通した入試改革の背景だ。

■自由選抜入試 異文化コミュニケーション学部（方式B）を新規導入する。

同学部では5年間で大学院修士までの学位を取得できる「5年一貫プログラム」が以前より導入されていたが、次年度入試より、学部入学時から大学院進学を目指す学生を対象とした新入試をスタートさせる。募集は5名と少人数だが、明確なキャリアビジョンを持っている人にとっては、魅力のある入試制度だ。（註. 5年一貫プログラムには、入学後3年次に申請することも可能ではある。）

■その他 大きな変更点は上記3点であるが、その他細かな変更点は以下のとおりである。

●一般入試 グローバル方式 英語資格・検定試験のラインナップに「GTEC4技能検定版」と「TEAP CBT」を追加。

●大学入試センター利用入試 異文化コミュニケーション学部の外国語指定科目を『英語』のみに変更。

英語外部試験利用制度 英語資格・検定試験のラインナップに「GTEC4技能検定版」を追加。

●自由選抜方式 異文化コミュニケーション学部（方式A）の
出願方式の変更 ⇨ 英検を4技能検定に限定
TOEICを4技能検定に限定

経済学部の出願条件の変更→英語資格・検定試験のスコア・級に基準点を設定

経営学部の出願方式の変更→日商簿記（1級）要件の追加（方式A資格Ⅱ）
英語の大会に「SGH研究発表大会」を追加（方式A資格Ⅲ・方式B）

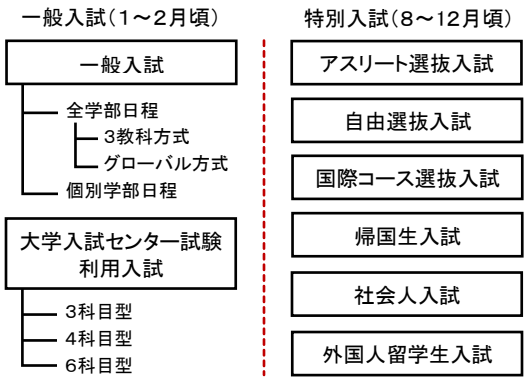
科学技術振興機構 次世代人材育成事業『女子中高生の理系進学支援プログラム』

科学の未来を創る女子中高生のチャレンジ・ラボ

女子中高生を対象に、立教大を卒業して一般企業で活躍しているOGを招いての講演や大学の施設を利用した実験体験講習会を提供するプログラムが新規にスタートします。

体験プログラム	交流プログラム
チャレンジ・ラボ 「イオンを作ってみよう、イオンを測ってみよう」(8/20、21) 「光で色が変わるフォトクロミック分子～つくって、みて、体験！」(8/22、23) 「生き物はみんな親戚？DNAをつかって近縁関係をしらべよう」(10/13、20)	講演会&交流会 「多彩な分野で輝くサイエンス」(8/4) 立教サイエンスサポーターの進路相談会(8/1～3)オープンキャンパス企画
実験体験講習会 「美しき化学の世界～色が変わる金属錯体～」(9/29)	
会社見学&講演会 「JAL」(8/31)、「IBM」(2019/3月頃)	

◆立教大学の入試制度



◆全学部日程グローバル方式 英語各技能の最低スコア

	Reading	Listening	Writing	Speaking
実用英語技能検定(CSE2.0)	473	497	448	372
GTEC 4技能検定版	215	215	215	215
GTEC CBT	186	186	186	186
IELTS	3.5	3.5	3.0	3.0
TEAP(R/L+W+S)	50	50	50	50
TEAP CBT	77	85	60	63
TOEFL iBT	8	7	7	7
TOEIC L&R および TOEIC S&W	250	250	100	100

◆大学入試センター試験利用入試

学部・学科(専修)	3科目型	4科目型	6科目型
文学部(ドイツ文学専修を除く)	○	—	○
文学部 ドイツ文学専修	○	○	—
経済学部	○	—	○
理学部	—	○	○
社会学部	○	—	○
法学部	○	—	○
観光学部	○	—	○
コミュニティ福祉学部	○	—	○
経営学部	○	—	○
現代心理学部	○	—	○
異文化コミュニケーション学部	○	—	○